



まるこやま だより

女川町立女川中学校だより

文責：山内

磨練 慈愛 鍛錬

第 10 号

H29. 9. 1

明後日はいよいよ運動会です

本日、一斉メール配信及びプリントを配布してお知らせしましたが、台風15号の接近に伴って、明日9月2日(土)に予定していた運動会を3日(日)に延期することといたしました。保護者の皆様には、ご迷惑をおかけいたしますが、どうぞよろしくお願ひします。

さて、今年度は雨天が多く、校庭での練習時間を予定通りに確保することができませんでしたが、子どもたちは「協戦～勝利のために猪突猛進～」のテーマのもと「自分たちの手で創り上げる運動会」にすべく、限られた時間の中で一生懸命準備してきました。昨日配布したプログラムをご覧ください。

各学年練習や縦割り応援パフォーマンスの練習風景を見ると、子どもたちのやる気と熱気が感じられ、今年度も女川中生らしい元気いっぱいの運動会を開催することができそうです。今年度は、赤青どちらの縦割りが勝利を手にするのでしょうか。明後日はぜひおいでいただき、子どもたちの輝く瞳を通して、一人一人の成長を感じ取っていただければ幸いです。

〈練習風景です〉



縦割り応援団長の“決意”です

赤組(縦割り1組) 団長 阿部雄大くん

この運動会は3年生にとって最後の運動会です。私はこの運動会で必ずしたいことがあります。私は、これまで総合優勝をしたことがありません。今年の運動会ではそれを実現したいと思います。だからといって他の賞を捨てるわけではありません。私は全ての賞をとる気です。

しかし、全ての賞をとるためには、3年生の力だけではできません。だから、1年生、2年生の力も借りて全員で協力して勝ちたいと思います。

とにかく私は、とても燃えています。青組には負けたくないの、力を全て出し切り、勝ちにいきたいと思います。

青組には、絶対負けねえ！

青組(縦割り2組) 団長 山本ケインくん

私は青組団長として、青組みんなを引っ張って優勝に導きたいです。そのために必要なことが2つあります。

1つ目は、私たち3年生の「やる気」です。学校の手本となる3年生にやる気が感じられないと、後輩がついてこないと思います。3年生のやる気を引き出すように頑張りたいです。

2つ目は、青組団長としての「自覚」です。青組の頂点に立つ男として、常に堂々と、そして一生懸命でいなければなりません。だから、みんなが疲れているときこそ声を出し、みんなを引っ張っていけるように頑張りたいです。

少年の主張石巻地区大会・石巻地区中学校英語暗唱・弁論大会があります

9月12日(火)に少年の主張石巻地区大会が石巻市立雄勝中学校を会場にして開催されます。また、9月14日(木)に、英語暗唱・弁論大会が桃生公民館を会場にして開催されます。本校から出場する生徒を紹介します。

〈少年の主張石巻地区大会〉 柳沼宏典くん(3年)

〈石巻地区中学校英語暗唱・弁論大会〉 暗唱の部 鈴木 翔くん(3年)

弁論の部 鈴木来哉くん(2年)

石巻地区駅伝競走大会があります

9月6日(水)に、石巻地区駅伝競走大会が開催されます。会場は、桃生植立山公園及び周辺で、スタート時刻は女子が午前10時、男子が正午の予定です。男子が6区間、女子が5区間でタスキをつなぎます。今年度も女川中学校からは男女ともに2チームが参加します。8月30日(水)に、生徒会主催で激励会を行いました。

「チーム女川」の活躍を期待しています。

〈激励会の様子〉



◇◇◇教育実習が始まります◇◇◇

9月5日(火)から9月27日(水)まで、教育実習生が本校で実習を行います。女川一中の卒業生で、現在は東北学院大学在学中です。

氏 名：木村大希さん

担当学級：1年1組

担当教科：社会科

担当部活動：卓球部

よき出会いを

石巻地区新人大会まであと1か月

9月30日(土)、10月1日(日)は新人大会です。会場、組み合わせ等の詳細は後日お知らせしますが、今年度は次の部が人数が種目の規定に満たないため、他校との合同チームで参加する予定です。

○ソフトボール部(湊中学校との合同チーム)

○男子バレー部(門脇中学校との合同チーム)

○女子バスケ部(万石浦中学校との合同チーム)

※ サッカー部は11人に満たず10人ですが、単独で出場します。

山内の“ひとりごと” Vol.7

私は女川中生が大好きです。昨年、私の母校である高校の同窓会誌への寄稿を依頼されたとき、私は迷わず女川中生のことを書きました。次の文章は、その原稿の一部抜粋です。

「(前略) みな元気に、瞳を輝かせながら学校生活を送っています。運動会も、文化祭も、自分たちの手で創り上げて成功させる、すばらしい力を持った子どもたちです。厳しい環境の中でも明るく生き生きと生活している子どもたちの姿に、私たち大人が元気をもらっているくらいです。(中略) 子どもたちは、たくましく生きています。もちろん悲しみを背負ってはいますが、失ったものよりも、今あるもの、今持っているものに目を向け、みな必死に伸びようとしています。

(後略)」

何事にも一生懸命ひたむきに頑張れる女川中生。そんな女川中生が持ち味を存分に発揮できる行事のひとつが運動会だと思います。

今日、子どもたちにこう言いました。「人の姿の中で最も美しい姿は『一生懸命な姿』だと思う。運動会では一番でもビリでも『一生懸命』に頑張ろう。」

保護者の皆様、女川中生の「一生懸命」取り組む姿をぜひご覧ください。